



# 日の山



学校教育目標：ふるさと東岐波を愛し、夢の実現に向けて意欲的に学ぶ子どもの育成

12月24日発行

## ～幼稚園・保育園・中学校等との連携について～

### ～幼保小連携の取組について～

幼保小連携は、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図ることを目的としています。特に、義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生の2年間を「架け橋期」と呼ばれており、一人ひとりの子どもの育ちや学びが途切れる事のないよう、幼稚園・保育所・小学校が連携して環境を整えていくことが大切です。本校でも、幼保小連携として、幼保小連携恩師招待参観、仮入学、架け橋期カリキュラムの作成等を行っています。子どもたちが、楽しく充実した日々を過ごしていくように、これからも幼稚園や保育園の先生方と連携していきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

幼保小連携担当

### ～小中一貫の取組について～

東岐波地区にも、小中連携9年間の軸となる地域連携カリキュラムがあります。「東岐波P R I D E」のもと、多くの内容がありますが、小学生と中学生が一緒に行った取組の一部を紹介します。10月7日（火）に行われた「波雁ヶ浜環境学習」では、4年生と中学1年生が一緒に力を合わせて波雁ヶ浜の松葉の清掃を行いました。また、月に一度、中学生も一緒に小学校の門の前でいさつ運動を行っており、元気な声が響き渡っています。距離が近い小中学校ならではの取組です。さらに、11月17日（月）には、6年生が中学校へ「授業見学」に行きました。中学校の学習の様子を肌で感じたようでした。

小中連携担当

### 校則見直し委員会の開催

先月号でお伝えしたとおり、12月12日（金）に、児童と大人（教職員、学校運営協議会委員、民生児童委員等）が参加した「校則見直し委員会」を開き、以下の3点について協議しました。その結果、以下の通り決定し、見直しについては、新年度4月から適用することとなりました。



- ①「シャーペンを使ってはいけない」というもとのルールに戻す  
→現行のまま使用を継続。ルールの徹底を図り、委員会からも正しい使用を呼びかける。
- ②遊具の「くもの巣ネット」の上に上がってはいけないことにする  
→現行のまま上がってもよいことにする。安全に注意するよう委員会からも呼びかける。
- ③のぼり棒の学年割り当てをなくす  
→提案通り、割り当てをなくす。

### 今年も大変お世話になりました 来年もよろしくお願いします

猛暑の夏から始まった2学期も、一瞬の秋を過ごし、あっという間に冬を迎え、今週で終わりを迎えることとなります。

今年一年間、子どもたちが元気に登校し、多くの行事を体験できたことにうれしさを感じるとともに、多くの保護者・地域の皆様に、変わらぬご支援とご協力をいただいたことに感謝いたします。

4月に入学した1年生も、小学校での生活にすっかり慣れて、タブレットを上手に使いこなして学習に取り組んでいます。楽しい出来事や小さなトラブルなど、さまざまな経験を通して、よりよい人間関係も勉強中です。

一方で、卒業まであと3ヶ月となった6年生。最上級生として、それぞれが頑張っています。3学期は卒業を目前に控え、小学校生活の締めくくりをよりよく迎えてほしいと願っています。

また、5年生は最上級生、1年生から4年生も学年が上がり「レベルアップ」のための準備の3学期を迎えます。「自分だけがよければ、楽しければ、他の人はどうでもよい」という考えではなく、「自分も他の人もよくて、楽しいことがうれしい」と感じて行動できる温かい思いやりの心をもった東岐波っ子として、全ての子どもたちが成長できるよう、来年も教職員一同努めてまいります。

今年一年間の保護者・地域の皆様の温かいご理解とご支援にあらためて深く感謝いたします。本当にありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願ひいたします。よい年をお迎えください。

### 日の山レストラン・ふれあいタイム

1月の「ふれあいタイム」と「日の山レストラン」のお知らせです。

- 1 日時 1月10日（土）11:00～13:00  
 \* 11:00～ ふれあいタイム  
 （カルタ・百人一首など）  
 \* 12:00～ 日の山レストラン  
 （昼食代：100円）

- 2 場所 東岐波ふれあいセンター